

本栖湖パドルチャレンジ 2018 諸注意

① コースレイアウト

6km クラスは1周 3 km の周回コースを3週予定。

3km クラスは1周 3 km の周回コース1週予定。

最終コースレイアウトは、当日選手ミーティング時に、ノーティスボードに掲示しますので、各自必ず、周回数など含めて確認すること。

計測チップで計測をしますので、レジストレーションで配布された、ゼッケンに計測チップを安全ピンにて前方首元に確実にとれないように付ける事

ダブルエントリーで 6km、3km の両方を参加する方は、各クラスで BIB(ゼッケン)と計測チップが変わりますので、BIB と計測チップが2種類になりますのでお間違えのないようにお願いします。

② スタートシーケンス (方法)

6km 全クラスは男女をクラス別にてスタートする。

女子は男子スタートの5分後を予定する。

スタート前・・・足の着くビーチ側でボード傍に待機

安全管理のため、スタート時刻10分前にレース海面をクリアにしてください。

準備信号1分前・・・黄色旗掲揚（長音1回）・・・スタートラインに座って並ぶ

スタート10秒前・・・黄色旗降下（短音1回）・・・座ったまま準備

スタート・・・青色旗掲揚（長音1回）・・・この時点で立ち上がりスタート

※安全なスタートを行うため、スタートフラッグ掲揚までボード上に座っててください。

③ リコール・ゼネラルリコール

スタートフラッグ掲揚前にスタートラインを横切った選手は失格とする。それらの選手が多数で判別できない時にはゼネラルリコールとする。この時、運営船より音声アナウンス、フォーンを連続で発する。

スタートはやり直しとする。

④ フィニッシュ

フィニッシュゲートの通過をもってフィニッシュとする。後続選手の妨害にならないようにしてください。フィニッシュ後すみやかに帰着して、計測チップを外すこと。

⑤ タイムリミット

トップ艇フィニッシュ後30分とする。(ゲートクローズ)

⑥ レスキュー

体調不良や用具にトラブルのあった場合、ボード上に座り、手のひらを開き、両手で大きく手を振ってください。湖上にはレスキュー・運営艇が2船、監視しています。また近くを走行中の選手は運営艇への連絡協力をお願いします。

⑦ その他、この大会を安全に運営・進行するためスタッフの指示に協力をお願いします。

*今年から Jr. ユース大会が同時開催になっています。同じ湖面を使用するため、Jr. ユース大会のスケジュール変更で競技スケジュールが変更になる可能性がありますので、ご了承ください。

